

京都市民総体オリエンテーリング大会

プログラム

開催日 2015年2月22日(日) (雨天決行・荒天中止)

主催 : 公益財団法人京都市体育協会

後援 : 京都府オリエンテーリング協会・京都新聞

主管 : 京都市オリエンテーリング協会

(担当 みやこオリエンテーリングクラブ)

交通機関 市営地下鉄烏丸線「国際会館」下車5番出口を南へ青色テープ誘導 徒歩約8分

会場 宝が池公園憩いの森

会場は青空会場ですが、10m×20m程度の鉄筋コンクリート造りのあずまやがあります。女子更衣用に簡易テントを用意します。

トイレは周辺に一箇所ありますが混雑する場合がありますので地下鉄のトイレで済ませておいてください。会場内及び公園内は禁煙です。



受付 9時30分～10時30分

事前申込者：SIカード配布場所で氏名を確認してSIカードを受け取って下さい。
 自分のSIカードを持たずにスタートへ行った場合出走できません。
 当日申込者：受付で、住所、氏名、年齢、性別、所属、参加クラスを所定の用紙に
 記入し、参加費を納入して下さい。
 SIカードを受け取って下さい。
 コンパスの貸し出しは受付に申し出て下さい。
 初心者説明：10時20分ごろ受付周辺で行います。

クラス

参加クラス	出場資格など	当日申込み参加費	地図のサイズ コントロール位置説明
MA	男性・経験豊富な人・ 年齢制限なし	一般 1800 円・ 高校生以下無料	A4 判 IOF 記号
WA	女性・経験豊富な人・ 年齢制限なし		
MV	男性・経験豊富な人・50 歳以上		
WV	女性・経験豊富な人・45 歳以上		
MB	男性・中級者・年齢制限なし	一般 1400 円・ 高校生以下無料	A4 判 日本語表記
WB	女性・中級者・年齢制限なし		
N	男女・初心者・年齢制限なし	1 名につき 700 円・ 高校生以下無料	
G	小学生を含む 2～3 名のグループ		

マイ SI は 200 円引き

競技

競技形式：スコアオリエンテーリング形式（点数形式）
 競技時間：A,V クラス **40 分**（11 時 00 分～11 時 40 分）
 B,N,G クラス **60 分**（11 時 00 分～12 時 00 分）
競技時間を経過すると 10 点減点。それ以降 1 分増すごとに
 さらに 10 点ずつ減点します。
 スタート：スタートへ向かう前に会場で SI カードのクリアとチェックを行って下さい。
 スタート 6 分前（10 時 54 分）に全員をスタート地点に誘導します。
 スタート 4 分前に地図を配布し競技の説明をします。
 A,V クラスの地図と B,N,G クラスの地図の 2 種類ありますので受け取り
 間違いがないように注意して下さい。
 スタート 2 分前に地図の開封を指示します。指示があったら開いて下さい。
 スタートは 11 時です。
 フィニッシュ：パンチングフィニッシュです。
 順位：点数の多い順、同点の場合は所要時間の短い順とします。
 地図：「宝ヶ池」（2008 年みやこ OLC 作成、2012 年・2014 年・2015 年一部修正）
 縮尺 1/5000、等高線間隔 5m、通行可能度 4 段階表示
 コントロール：パンチ台使用、SI カードシステムを使用します。

G クラスの方は、グループでまとまって競技をして下さい。フィニッシュも一緒にして下さい。

表彰式 12時30分頃から行います。
各クラス1位～3位を表彰します。

【SIカードについて】

すべてのクラスでSI(スポーツアイント社電子ハンチシステム)を使用します。

競技者は、SIカード(チップ)を指にはめて競技します。コントロールについたら、コントロール上部にあるステーション(パンチ台の上の機械)の穴に挿し込んでください。これによってコントロールを通過したことがSIカードに記録されます。正常に作動したかどうかは、赤色の発光と「ピッ」という発音音によって確認できます。このSIカードは高価な物です。紛失や破損の場合は実費3000円をいただきます。また、紛失や破損した場合、コントロールを正しく回ったことが確認できないため、失格となります。

注 意

- ①公園内は、一般の来園者も来られます。一般の来園者に迷惑にならないようお願いします。
- ②万一、参加者が、他へ傷害、損壊等を与えた場合は、本部へ報告して下さい。
- ③体調の悪い時は、決して無理をしないで下さい。
- ④救急箱は本部に置きますが応急用のものです。それ以外は自分で管理して下さい。
- ⑤主催者として団体傷害保険に加入していますが、補償額には限度があります。

その他 その他の問合せ先、忘れ物連絡先は

TEL 050-3617-7940
携帯電話 090-2119-0183
山本 昇 まで